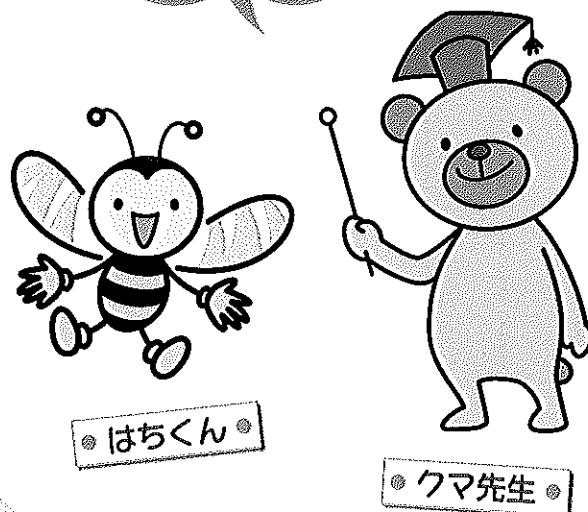
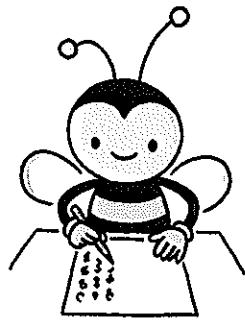


# こくご Book 2

ぼくたちと いっしょに  
こくごを まなびましょう



Book2では、小学二年生以上で習う漢字にはふりがなをつけています。  
ドリルとテストでは、学習を通じて読み方を身につけてほしいというねらいから、  
小学二年生で習う漢字にはふりがなをつけていません。

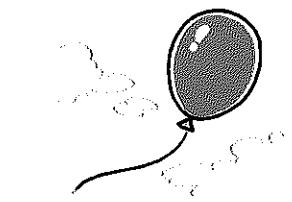
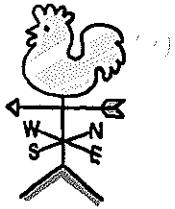


## こくご Book ②

も く じ



- |    |                                     |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |   |   |
|----|-------------------------------------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|---|---|
| 17 | お話 <small>はな</small> を読みましょり ①      | 4  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |   |   |
| 16 | お話 <small>はな</small> を読みましょり ②      |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |   |   |
| 15 | お話 <small>はな</small> を読みましょり ③      |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |   |   |
| 14 | せつめい文 <small>ことぶき</small> を読みましょり ① |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |   |   |
| 13 | せつめい文 <small>ことぶき</small> を読みましょり ② |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |   |   |
| 12 | せつめい文 <small>ことぶき</small> を読みましょり ③ |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |   |   |
| 11 | ものがたりを読みましょり ①                      |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |   |   |
| 10 | ものがたりを読みましょり ②                      |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |   |   |
| 9  | ものがたりを読みましょり ③                      |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |   |   |
| 8  | ものがたりを読みましょり ④                      |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |   |   |
| 7  | しき艦 <small>せきかん</small> を読みましょり     |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |   |   |
| 6  | ね話 <small>ねはな</small> を読みましょり ①     |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |   |   |
| 5  | ね話 <small>ねはな</small> を読みましょり ②     |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |   |   |
| 4  | ね話 <small>ねはな</small> を読みましょり ③     |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |   |   |
| 3  | ね話 <small>ねはな</small> を読みましょり ④     |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |   |   |
| 2  | ね話 <small>ねはな</small> を読みましょり ⑤     |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |   |   |
| 1  | ね話 <small>ねはな</small> を読みましょり ⑥     |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |   |   |
| 68 | 64                                  | 60 | 56 | 52 | 48 | 44 | 40 | 36 | 32 | 28 | 24 | 20 | 16 | 12 | 8 | 4 |



127 126 125 124 120 116 112 108 104 96 92 88 84 80 76 72

ものがたりを読みて、答へもしよう③

ものがたりを読みて、答へもしよう④

しを読みて、答へもしよう①

お話を読みて、答へもしよう①

お話を読みて、答へもしよう②

お話を読みて、答へもしよう③

せりあう文を読みて、答へもしよう①

せりあう文を読みて、答へもしよう②

ものがたりを読みて、答へもしよう①

ものがたりを読みて、答へもしよう②

ものがたりを読みて、答へもしよう③

ものがたりを読みて、答へもしよう④

しを読みて、答へもしよう①

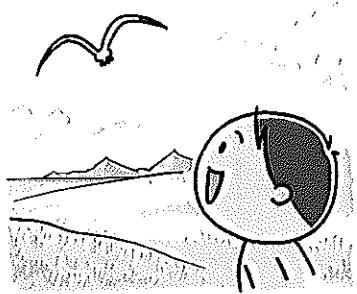
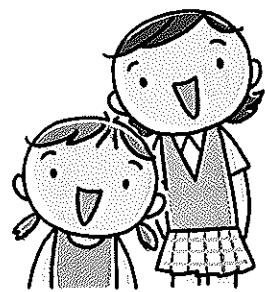
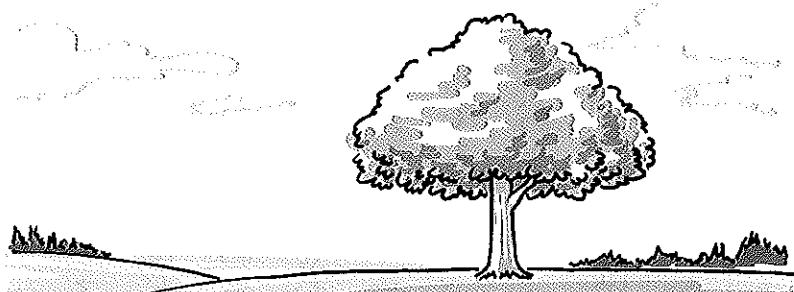


● 一年生にならったかとゆ

● 一年生にならつたかとゆ

● 一年生にならつたかとゆ

● 一年生にならつたかとゆ



# お話を読みましょう①

べんきょうした日 月 日



ぼくは、子どもの  
黒犬のクロだ。  
おなかの毛までま  
つ黒だ。せなかの毛  
なんか、つやつや光  
つてるんだ。



5

おまけにこの間、主人のおおたさんが  
「おまえはまぬけだな。」と、言つてくれ  
たんだ。だから、ぼくはのら犬のブチにい  
ばつてやつた。

「①どうだい。ぼくはまぬけのクロだぞ。  
ところがブチのやつ少しもかん心しない。」

10

線① 「どうだい。ぼくはまぬけの  
クロだぞ」とありますが、

〔1〕 クロは、「まぬけ」とは、どんな  
みだと思っていますか。

〔2〕 クロは、どんな気持ちで、「どうだい。  
ぼくはまぬけのクロだぞ」と言つてい  
ますか。

お話を読みましょう①／こそあどことば①

「ふうん。」

と言ふと、ぼくのにおいをくんくんかいで、しつぽをぴんとあげて言つたのだ。

「まぬけって、どんなことか知つてるのかい。」

「知つてるとも、リこうなことさ。リこうなことをかしこいとも言つだらう。人間は、同じことをいろんなことばで言つてみるんだよ。」

ぼくは、ちょいと学問がくもんのあるところを見せてやつたんだが、のら犬つて、しつれいだなあ。② ブチは、しつぽをぴゅる。ぴゅるふつて、白い歯を見せてわらつたのだ。

●出典● 村田啓太「まぬけないぬ・クロ」より

15

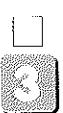
26

20



□

——線② 「ブチは、しつぽをぴゅる。ぴゅるふつて、白い歯を見てわらつたのだ」とあります。が、ブチは、なぜわらつたのですか。



□

あなたならば、クロにどんなことを言いますか。

●いざる ●かんむり ●しつれい





תְּאַוְתָרִים

こっちへおいでよ。

それは何ですか。  
なん

そこは学校です。

どちらから来たのですか。  
き

卷之三

などは、いつからをやめ、いつばをいつどりと二つあります。

こそあとことはを正しくつかうこと  
ができるようになりでは学しゅうし  
ていきましょう。

(1)～(8)にあてはまる「一」そあど「一」とば「」をつかって、文を作りましょう。

これ どこ そこ あれ  
それ ここ あれ あそ

(1) 自分に近いものをさししめすときにつ  
じぶんちか

かうことば。

□(2)自分に近いばしょをさししめすときには

つかうことば。

 お話を読みましょう①／こそあどことば①

□(3) あい手に近いものをさししめすときにつかうことば。

□(6) あい手と自分から遠いばしょをさししめすときにつかうことば。

□(4) あい手に近いばしょをさししめすときにつかうことば。

□(7) さししめすものがはつきりきまらないときにつかうことば。

□(5) あい手と自分から遠いものをさししめすときにつかうことば。

□(8) さししめすばしょがはつきりきまらないときにつかうことば。

# お話を読みましょはなし う



べんきょうした日 月 日

「まぬけって、つまりばかのことさ。」  
「なんだって。①そんなことあるもんか。」  
「じゃあ、どんなときにもぬけって言わ  
れただ?」

ぼくはせつめいしてやつた。

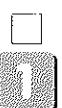
二、三日前まえの朝あさ、主人のおおたさんしゃじんが、  
ぼくのごはんを入れたおなべをもつてきて  
くれた。

ぼくのしそつきはせんめんきで、おおた

さんはいつもおなべから、そのせんめんき  
にごはんをうつしてくれるんだ。

その日の朝、ぼくはとてもおなかがすい

線せん① 「そんなこと」とは、どんな  
ことですか。



5

線せん② 「おおたさんがごはんをせん  
めんきにうつすのがまちきれなかつた」  
とあります。が、クロは、なぜまちきれな  
かつたのですか。

お話を読みましょう②／つなぎのことば①

ていた。だから、<sup>②</sup>おおたさんがごはんをせんめんきにうつすのがまちきれなかつた。なにしろ、ぼくの大好きなにぼし入りみそしるのにおいが、ぶんぶんにおつてくるんだ。

ぼくは、ちょっとぎょうざがわるかつたけど、おなべにとびついた。おなべがおちて、地めんの上にごはんもおちた。

「<sup>③</sup>やれやれ、おまえはまぬけな犬だなあ。」  
と、おおたさんは言つた。



20

15

線③ 「やれやれ、おまえはまぬけな犬だなあ」と、おおたさんは、なぜ言ったのですか。

この文しようを二つの場めんに分けるとすると、どこで分けることができますか。

●出典● 古田啓田「まぬけないぬ・クロ」より

●まちきれない ●やれやれ



## つなぎのことば①

明日は日曜日です。けれども、

学校へ行きます。

明日は日曜日です。ですから、

学校はお休みです。

「けれども」「ですから」のように、  
前と後とをつなぐことばを、つなぎのことばといいます。

つなぎのことばの前と後とが、どの  
ようなつなぎ方になつているかにち  
ゅういしましょう。

1

つなぎのことばにちゅういして、(1)～(4)  
のつづきを考えて書きましょう。

とつぜん雨がふってきました。  
けれども、

□  
(1)

□  
(2)

弟はかぜをひいていました。  
おとうと  
かた  
弟はかぜをひいていました。  
ですから、

(1)  
(2)

お話を読みましょう②／つなぎのことば①

□  
(4)

□  
(3)

わたしは学校を休みました。  
なぜなら、

(1)・(2)の□には、どんなつなぎのことばが入りますか。考えて、書きましょう。

□(1) 夜になつてから、雨がふつてきました。  
□、風も強くなつてきました。

お昼はおにぎりを食べますか。

それとも、

□(2) お店で、すてきなようふくを見つけました。

□、お金がなかつたので、買ませんでした。

つなぎのことばによつて、つづく文がかわつてへむ。



3

# お話を読みましょはなしう③



そして、おおたさんはまた新しくごはんをもつてくれた。

でも、新しいごはんがくる前に、ぼくは、地めんにおちたごはんを、ちゃんと食べてしまつたんだ。

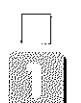
そこへ新しいごはんがきたものだから、ぼくはそれも食べた。ぼくは二度朝ごはんにありついたわけなんだ。

二度も朝ごはんにありつくなんて、ふつうの犬ならできはしない。ぼくみたいにりこうな犬だからできたんだ。だから、①お

おたさんは、ぼくのことを「まぬけだなあ。」

10

5



線① 「おおたさんは、ぼくのことを『まぬけだなあ。』と言つて、ほめてくれたんだ」とあります。クロは、なぜ、おおたさんが自分をほめてくれたと思つたのですか。



——線② 「はなの先でふふんとわらつて」というようすは、ブチのどんな気持ちをあらわしていますか。

（迷宮の）  
と書いて、迷宮てくれたんだ。

ブチにこのように話してやると、ブチの  
やつ、<sup>はな</sup><sub>②</sub>はなの先でふふんとわらつて、ぼ  
くをばかにしたように言つたんだ。

「あわててごはんをひつくりかえしたから、まぬけと言われたのさ。それがわからぬきみは、よっぽどまぬけだよ。」

③ ぼくはがつかりした。ブチの言うよう  
に、まぬけというのは、ばかのことかもし  
れない。

でも、ぼくだって  
黒犬のクロだ。いま  
にりこうなどころを  
見せてやるから。



25

20

15

●あらわし ●見る ●ほかで見る

かいぬしだと思ひますか。

クロにとつて、おおたさんは、どんな

線③ 「ぼくはがつかりした」とあります  
が、クロは、なぜがつかりしたの  
ですか。



## ■ いみを合わせたかん字<sup>あ</sup>

鳴 休 男 名 岩

「岩」は、「山」「石」

という二つのかん字が、

「名」は、「夕」「口」

という二つのかん字が組み合わさって、それ

ぞれ一つのいみをあらわしています。「男」

「休」「鳴」は、それぞ  
れ、どんなかん字が組み合わさって、どのよ  
うないみをあらわしているかを考<sup>かんが</sup>えましょ  
う。

①

どんなかん字が組み合わさってできてい  
ますか。書きましょう。

〔1〕

岩

「山」と「石」とが組み合わさっている。

〔2〕

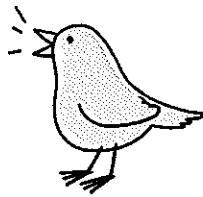
男

〔3〕

林

お話を読みましょう③／いみを合わせたかん字

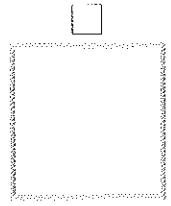
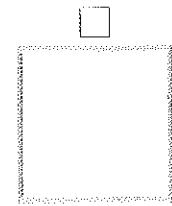
ほかにもないか、  
さがしてみよう。



(6) 森

(5) 休

(4) 鳴



(1) 「山」と「石」とが組み合わさり、「山に  
ある大きい石」といういみの「岩」という  
かん字はできました。このように二つのか  
ん字を組み合わせて、自分で考え出した、  
新しいかん字を作つてみましょう。

いみ・読み方

いみ・読み方  
よ  
かた

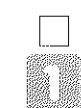
# せつめい文を読みましょう①



ラツコたちがからだを回転させるのは何のためですか。二つ書きましょう。



5



線① 「けつして貝などを落とさない」とあります。ラツコは何のために貝をもつているのですか。

10

また、こうすると、ついでに、毛のあいだに、空気をふくませることもできます。そのあいだ、①けつして貝などを落とさないのは、ふしぎなほど

ラツコたちは、食べるあいだも、くるりくるりと、からだを回転させます。えさのときはしなど、毛のよごれるのが気になるからでしょう。

ラツコなどは、お

です。

よく見ると、回転しながら、かたほうのまえあしで、しつかり、わきのあたりをお

さえつけ**(おさえつけ)**ています。まえあしの下から胸にかけて、たるんだ皮ふのポケットがあり、そこに、食べものを入れておさえるので、落とさずにすむわけです。

② このポケットは、海底**(かいてい)**にもぐつて集めたえさを、水面**(すいめん)**にはこぶときにも、大いに役だちます。20個いじょうのウニと貝をすこし、いちどに入れて、はこぶことができるといいます。

●出典●岡野薰子「ラツコ ゆかいな海のなかま」より

ラツコが回転しているあいだに貝など落とさないのは、体がどういうしくみになっているからですか。



線② 「このポケット」とあります  
が、このポケットにはどんなものをいちどに入れることができますか。

●おやべつかる ●たぬむ



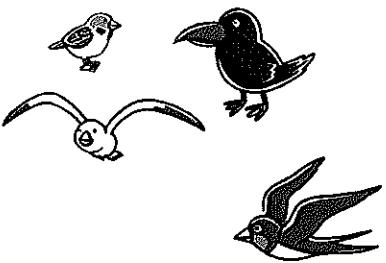
かわいいひよこ



まとめてよぶことば

鳥とり

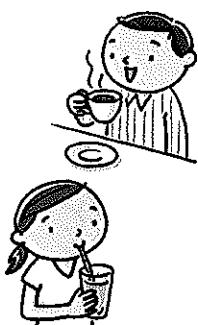
からす  
すずめ  
かもめ  
にわとり  
つばめ



ことばは、べつのことばであらわすことで、まとめることがあります。「鳥」「魚」「けもの」ということばは、どんなことばでまとめてよぶことができるかを考えてみましょう。

1

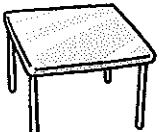
(1)～(4)のあつまりをまとめてよぶことばを書きましょう。



(2)



(1)



ソファー  
たんす  
つくえ  
テーブル

麦茶  
むぎぢゃ

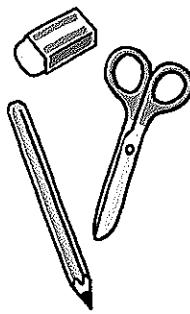
コーヒー

ミルク

ジュース

麦茶  
むぎぢゃ  
コーヒー  
ミルク  
ジュース

 せつめい文を読みましょう①／まとめてよぶことば



(4)



(3)



□

□

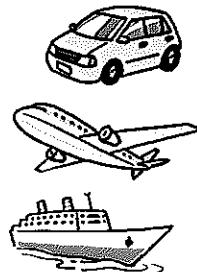
はさみ  
えんぴつ  
けしゴム

下じき

うれしさ  
さびしさ  
かなしさ  
よろこび

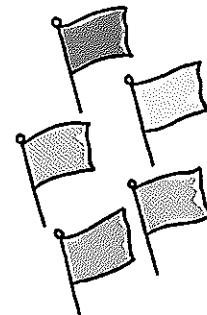
□

□



(2)

のりもの



(1)

いろ

□

□

(1)・(2)のあつまりにあてはまることばを  
あつめて、書きましょう。



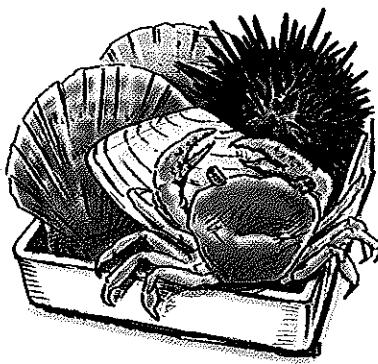
# せつめい文を読みましょよう②

べんきょうした日 月 日

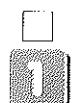


## 自然界でのラツコ

コの食事は、おどろくほど豪華版です。アワビやカニやウニなど、おいしいものばかり。



6



自然界でラツコは何なにを食べていますか。



線①

「こまつたことは、ラツコの食べものが、人間にとつても、ごちそうだつたということでした」とあります。が、ラツコの食べものが人間にとつてもごちそうだとなぜこまるのですか。

① こまつたことは、ラツコの食べものが、人間にとつても、ごちそうだつたということでした。日本では、むかし、アワビは、人間にとつても、ごちそうだとでした。日本では、むかし、アワビは、身分みぶんが高い人の食べものだつたほどです。そして、いま、せつかくラツコがふえてきたというのに、こんどは、アワビとりの漁りょう

10

せつめい文を読みましょう②／はんたいのいみのことば

師たちによつて、ラツコ追放運動がおこる  
ようになりました。

わたくしたち人間は、いろいろな食べも  
のを食べています。しかし、自然界のラツ  
コにとつて、アワビやカニやウニなどは、  
②かけがえのない食べものなのです。その  
ことを、わたくしたちは、考えてやらなけ  
ればならないでしょ。

●出典●図野薫子「ラツコ ゆかいな海のなかま」より

アワビとりの漁師たちがラツコ追放運  
動をするようになつたのはなぜですか。

——線②「かけがえのない食べもの」  
とあります。が、ラツコにとつてアワビな  
どが「かけがえのない食べもの」とはど  
ういいうみですか。

●せつかく ●かけがえのない